

令和元年第3回定例会 提出議案と結果 (8月28日召集)

議案番号	議案名	審議結果	吉本 秀二	森 一人	大野 敏行	長島 邦夫	青柳 賢治	畠山 美幸	吉場 道雄	河井 勝久	川口 浩史	清水 正之	松本 美子	安藤 欣男	渋谷登美子	佐久間孝光
報告第5号	平成30年度嵐山町健全化判断比率の報告について 財政の健全化判断比率について監査委員の意見書をつけて報告するもの。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	議長
報告第6号	平成30年度嵐山町資金不足比率の報告について 財政の資金不足比率(下水道事業、水道事業)について監査委員の意見書をつけて報告するもの。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	議長
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(嵐山町一般会計補正予算(第2号)) 公共下水道施設の緊急修繕工事等に伴い、専決処分したもの。	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(嵐山町下水道事業特別会計補正予算(第2号)) 公共下水道施設の緊急修繕工事等に伴い、専決処分したもの。	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
同意第11号	嵐山町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 山田朋美氏が辞職したことに伴い、新たに船戸美津子氏を任命したもの。	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
同意第12号	嵐山町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 植田春子氏の任期満了に伴い、新たに中澤恵利氏を任命したもの。	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第36号	嵐山町印鑑条例の一部を改正することについて 住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、旧氏も認められるようになったもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第37号	嵐山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正することについて 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、利用者定義を教育・保育給付認定保護者と改めたもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第38号	嵐山町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正することについて 花見台工業団地の拡張に伴い、壁面の位置の制限を変更したもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	議長
議案第39号	嵐山町給水条例の一部を改正することについて 水道法の一部改正に伴い、給水装置工事事業者更新手数料、1件につき1万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第40号	嵐山町立幼稚園保育料等に関する条例の一部を改正することについて 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、保育料を零円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第41号	令和元年度嵐山町一般会計補正予算(第3号)議定について 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3595万円を追加し総額をそれぞれ65億8575万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	議長
修正議案	議案第41号 令和元年度嵐山町一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議 衛生費を減額し、民生費、教育費を増額するもの。	否決	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	議長	
議案第42号	令和元年度嵐山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)議定について 財政調整基金積立金4526万円、償還金1374万円、歳入歳出総額23億6530万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第43号	令和元年度嵐山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)議定について 前年度決算における純剰余金319万円が確定、歳入歳出総額2億2879万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第44号	令和元年度嵐山町介護保険特別会計補正予算(第1号)議定について 償還金1356万円、一般会計繰出金135万円、歳入歳出総額14億7631万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第45号	令和元年度嵐山町下水道事業特別会計補正予算(第3号)議定について マンホールポンプ修繕料594万円、歳入歳出総額6億8666万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第46号	令和元年度嵐山町水道事業会計補正予算(第1号)議定について 収益的支出を314万円増額、収益的支出総額を4億9014万円、資本的支出を4万円増額、資本的支出総額を2億4989万円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
認定第1号	平成30年度嵐山町一般会計歳入歳出決算認定について 歳入決算総額は63億3681万8379円、歳出決算総額は60億8206万2045円、歳入歳出差引額は2億5475万6334円となった。	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	議長
認定第2号	平成30年度嵐山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算総額は23億6685万8316円、歳出決算総額は23億785万4358円、歳入歳出差引額は5900万3958円となった。	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	議長
認定第3号	平成30年度嵐山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算総額は2億1260万9091円、歳出決算総額は2億890万9950円、歳入歳出差引額は369万9141円となった。	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	議長

※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました。

議案

9月議会定例会

(8月28日～9月13日)

条例

嵐山町立幼稚園保育料等に関する条例

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、嵐山町立幼稚園保育料等に関する条例の一部を改正し、保育料を無償とするもの。この条例の施行期日は、令和元年10月1日。

人事

・教育委員会委員
町長任命に同意
船戸美津子氏(新任)
中澤恵利氏(新任)

一般会計補正予算(第3号)

・子どものための教育
・保育給付事業
608万円
幼児教育・保育の無償化に伴い子育てのための施設等利用の経費
・地域猫活動推進事業
40万円

9月補正予算

(1万円未満切捨て)

会計名	補正前	補正額	補正後	会計名	補正前	補正額	補正後		
一般会計	64億4980万円	1億3595万円	65億8575万円	収益的収入	5億3335万円	38万円	5億3374万円		
特別会計	国民健康保険	23億630万円	5900万円	23億6530万円	水道会計	収益的支出	4億8699万円	314万円	4億9014万円
	後期高齢者医療	2億2560万円	319万円	2億2879万円		資本的支出	2億4984万円	4万円	2億4989万円
	介護保険	14億6140万円	1491万円	14億7631万円					
	下水道事業	6億8144万円	521万円	6億8666万円					

付託議案 審査報告

町道路線を廃止・認定

総務経済常任委員会に付託された議案第48号・49号・50号の3議案について、8月29日に現地調査及び質疑・意見交換・採択を行いました。

議案第48号・49号は、花見台工業団地の拡張に伴う廃止・認定です。また、議案第50号は越畑165号線の拡幅工事の付帯工事として、緊急車両等の通り抜けのため新たに道路を設置するものです。特に指摘事項はなく、3議案すべてを全員賛成により「可決すべきもの」と決定しました。

議員提出議案 可決意見書

地方自治法第99条の規定により、国(県)へ要望・意見を意見書として提出することができます。今定例会では2件が可決されました。

太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書 (要約)

太陽光発電は固定価格買取制度の施行以降、導入量が着実に増加している一方、一部で防災、景観、環境面での地域住民の不安や、制度終了後に太陽光パネル放置の懸念が生じている。こうした不安や懸念を払拭し、地域と共生する形で再生可能エネルギーの導入を更に促進する観点から、太陽光発電の適切な導入に向けて、取り組むよう要望するもの。

高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書 (要約)

75歳以上の高齢運転者の死亡事故割合が高まり、単純ミスの事故も目立つ中、警察庁は、高齢運転者が2022年には現在より100万人増の663万人に膨らむと推計している。過疎地域では生活の足として車が欠かせない状況もあり、高齢運転者の安全運転支援と地域における移動手段の確保を進めるため、早急に取り組むよう要望するもの。

提出先
経済産業大臣
環境大臣

提出先
内閣総理大臣
他関係各大臣